

新型コロナウイルス感染症について

中華人民共和国湖北省武漢市で昨年（2019年）12月以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生が報告されて以来、日本をはじめとして世界各地から報告が続いています。都内でも、集団発生や感染経路の不明な患者報告がありました。引き続きインフルエンザ対策と同様に手洗いや咳エチケットなどの感染対策を行いましょう。

【新型コロナウイルス感染症とは】

ウイルス性のかぜの一種で、発熱やのどの痛み・咳が1週間前後続くことが多く、強いだるさを訴える方が多いことが特徴です。潜伏期間は1日から12.5日（平均5～6日）とされています。

感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むこと（飛沫感染）と、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ること（接触感染）によってうつるとされています。

【感染が疑われる方は…】

次の症状があり、新型コロナウイルス感染症を疑われる方は、「**帰国者・接触者電話相談センター**」にご相談ください。

- **風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。**

（解熱剤を飲み続けなければならないときも含まれます。）

- **強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。**

※ **持病（基礎疾患等）のある方は、上の状態が2日程度続く場合**

受付時間	設置機関	電話番号
平日…9時～17時	各保健所（清瀬市・東久留米市・東村山市・小平市・西東京市の場合 → 多摩小平保健所）	（最寄りの保健所） 042-450-3111
平日…17時～翌9時 土日祝日…24時間	都・特別区・八王子市・町田市合同電話相談センター	03-5320-4592

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「**帰国者・接触者外来**」を紹介されます。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。また、**受診結果を保健室または学生支援課へご報告**ください。

【新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口】

感染の予防に関することや心配な症状が出た時の対応など、新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談が保健所等でできます。最寄りの保健所は各都道府県のホームページでご確認ください。

受付時間	設置機関	電話番号
平日…9時～17時	各保健所（清瀬市・東久留米市・東村山市・小平市・西東京市の場合 → 多摩小平保健所）	（最寄りの保健所） 042-450-3111
9時～21時 （土日祝日を含む）	東京都一般相談窓口（コールセンター） （対応言語：日本語・英語・中国語・韓国語） 聴覚に障がいのある方など電話での相談が難しい方向け	0570-550571 ☎（FAX番号） 03-5388-1396
9時～21時 （土日祝日を含む）	厚生労働省相談窓口（コールセンター）	0120-565653 （フリーダイヤル）

【予防のポイント・日常生活で気をつけること】

●石鹸やアルコール消毒液などによるこまめな手洗いを

外出先から戻った時や調理の前後、食事前、咳やくしゃみをした後、口・鼻・目などに触る前などには手洗いを徹底しましょう。

●咳やくしゃみなどの症状がある時は咳エチケットを

咳やくしゃみなどの症状がある場合には、積極的にマスクを着用し、咳やくしゃみをする際には、口元をマスクやティッシュペーパー・ハンカチ・衣類の袖、肘の内側などを使って、口や鼻を押さえましょう。

特に電車や学校など、人の集まるところで行うことが重要です。

※持病のある方は、公共交通機関や人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意しましょう。

●発熱等のかぜの症状がみられるときは、学校や仕事を休み、外出を控えましょう

かぜの症状がみられたら、毎日、体温測定して記録をつけてください。

～新型コロナウイルス感染症に関する最新の情報は、下記の関連リンクもご参照ください～

「新型コロナウイルス感染症について」（東京都福祉保健局ホームページ内）

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryo/kansen/shingatakorona.html>

「新型コロナウイルス感染症について」（厚生労働省ホームページ内）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

学生支援課 TEL.042-496-3110

保健室 TEL.042-496-3117